

琵琶湖対策特別委員会

1 開催日時 令和2年3月16日（月） 12時59分～15時17分

2 開催場所 第一委員会室

3 説明員 琵琶湖環境部長および関係職員

4 議事の概要

（1）琵琶湖総合保全整備計画（マザーレイク21計画）のふりかえりと（仮称）マザーレイクフレームワークの骨子イメージ（案）について

委員からは、マザーレイク21計画のふりかえりについて、第2期を終えて課題や積み残しは多くあるから、これまで多額の予算を投じてきたことを踏まえた評価を適切に実施されたい、マザーレイクゴールズの達成に向けて、各々が琵琶湖との約束をするとのことであるが、漠然とした印象は否めないなので、県民に自覚を促す具体的な目標が必要ではないか、などの意見が出された。

（2）琵琶湖保全再生施策に関する計画のフォローアップの状況および琵琶湖の保全及び再生に関する法律、計画等の見直しに係る基本の方針（案）について

委員からは、琵琶湖を守る活動は様々あるが、どれだけ多くの人が汗を流してこれらの取り組みを支えているのかを調査し、見える形にして周知することも大事ではないか、などの意見が出された。

（3）「琵琶湖の持続的な活用のための適切な負担・貢献のあり方」の検討状況について

委員からは、プレジャーボート所有者への課税を検討することについて、マナーを守れない人に対する課税は、代金を支払っているという意識を生み、かえって琵琶湖のありがたみを認識しなくなる恐れがあるので、課税とは別の仕組みづくりも検討されたい、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1－1 琵琶湖総合保全整備計画（マザーレイク21計画）＜第2期改定版＞ふりか
えり報告書（素案）
- 1－2 琵琶湖総合保全計画（マザーレイク21計画）評価結果一覧
- 1－3 （仮称）マザーレイクフレームワークの骨子イメージ（案）
- 2－1 琵琶湖保全再生計画のフォローアップの状況について
- 2－2 琵琶湖保全再生法、計画等の見直しに係る滋賀県の基本的方針（案）
- 2－3 琵琶湖保全再生計画の改定に係る主なポイントについて（案）
- 2－4 琵琶湖保全再生計画の改定に向けたスケジュール概要（案）
- 2－5 琵琶湖保全再生施策に関する計画 関連事業予算
- 3－1 「琵琶湖の持続的な活用のための適切な負担・貢献のあり方」の検討状況
について
- 3－2 事例案「プレジャーボート所有者への課税」に関する有識者意見と県の考
え方